

敦賀市中池見湿地で採集したアメンボ科昆虫

長 田 勝*

中池見湿地は福井県敦賀市榎曲地区にある面積約25haの休耕田を主体にした湿地である。敦賀市の中心部より北東約2kmに位置し、周囲を低山に囲まれた「袋状埋積谷」とよばれる地形で、長年にわたり水田耕作が続けられてきた。しかし、近年の減反政策の影響や後継者不足によって多くの水田が放棄され、湿地となっている。

中池見湿地にはレッドデータブック（日本植物分類学会，1993）で危急種としてあげられているデンジソウ，ミズニラ，ミズアオイ，ミズトラノオ，ミクリ類などが生育し，この他にも今日では希少な種となっているミズワラビ，サンショウモ，タヌキモ，ヒメビシ，ミズオオバコ，トチカガミなどの水生植物が豊富に見られる（横山ほか，1994）。さらにこの湿地からはテントウムシの新種ナカイケミヒメテントウが見出され（佐々治・岸本，1996 a），和田（1995）は50種のトンボ類を報告している。このようなことから，中池見湿地は豊富な動植物を擁する貴重な低湿地といえるであろう。

筆者は中池見湿地でのトンボ調査の傍らアメンボ類も採集したので，僅かな知見ではあるがここに報告する。なお，採集はすべて筆者によるもので，本報告に使用した標本は福井市自然史博物館に保管されている。

1. アメンボ *Gerris (Aquarius) paludum paludum* (Fabricius) 【図1】

2♂2♀，28. V. 1988；1♂1♀，16. IV. 1990；1♂1♀（交尾中），26. V. 1993；2♂2♀（♀は短翅型），22. VIII. 1993；3♂1♀，12. IX. 1993；3♂2♀1幼虫（1♂2♀短翅型），31. VIII. 1997

中池見では最も普通に見られる種で，流れのほとんどない用水路に群生している。樹木におおわれた用水路の暗い水面にもいる。本種は佐々治・岸本（1996 b）に記録されている。

2. オオアメンボ *G. (A.) elongatus* (Uhler) 【図2】

2♂，12. IX. 1993；1♀，26. VI. 1994

日の当たらない，うす暗い場所を好むようである。中池見での分布は局所的である。

3. ヤスマツアメンボ *G. (Gerris) insularis* Motschulsky 【図3】

2♂2♀，26. V. 1993

* 〒918 福井市自然史博物館

中池見の中央部にある中江(なかえ) とよばれる用水路で、アメンボと混生しているのを採集した。中池見では少ないように思われる。

4. ヒメアメンボ *Gerris (Gerris) latiabdominis* Miyamoto 【図4】

1 ♂ 1 ♀, 16. IV. 1990; 4 ♂ 2 ♀, 15. VI. 1994; 1 ♀(うしろ谷), 31. VIII. 1997

水田には普通に見られるが、アメンボが群生している用水路ではほとんど見かけることはない。本種は佐々治・岸本(1996b) に記録されている。

5. シマアメンボ *Metrocoris hystrio* (B.White) 【図5】

4 exs. 1 幼虫(うしろ谷), 31. VIII. 1997

中池見から樫曲集落へ流れる、通称うしろ谷の小川で採集した。8月31日に採集した4頭の成虫はいずれもテネラルな個体である。

以上のように中池見湿地では5種が得られた。福井県からは上記の種にコセアカアメンボを加えた6種が知られているが、これらの他にエサキアメンボ、ババアメンボ、ハネナシアメンボが発見される可能性がある。県内各地における今後の調査・研究に期待したい。

文 献

日本植物分類学会編. 1993. レッドデータブック日本の絶滅危惧植物. 141pp. 農村文化社.

佐々治寛之・岸本 修. 1996 a. 福井県敦賀市中池見湿地の昆虫相とその自然環境保全の提言, 付 テントウムシ科昆虫の新種記載と生活史. 福井大学積雪研究室研究紀要「日本海地域の自然と環境」, (3): 15-36.

———. 1996 b. 湿地の半翅類昆虫の分布とテントウムシ類の相互関係について. 福井大学教育学部紀要II, 自然科学, (49): 15-74.

和田茂樹. 1995. 中池見のトンボ —1991~1995年度調査報告—. 福井市自然史博物館研究報告, (42): 67-79.

横山俊一・福永吉孝・明石英章. 1994. 中池見湿原(敦賀市)の植物 —自然保護の立場から—. 福井の科学者, (70): 6-14.

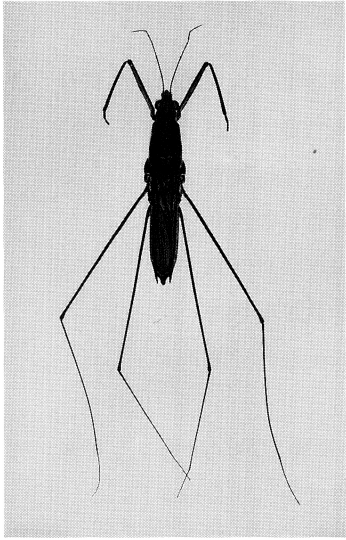


図1 アメンボ

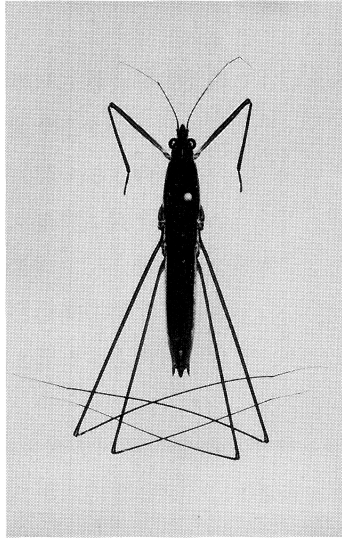


図2 オオアメンボ

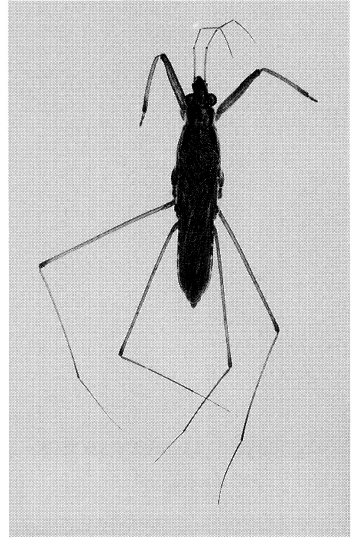


図3 ヤスマツアメンボ

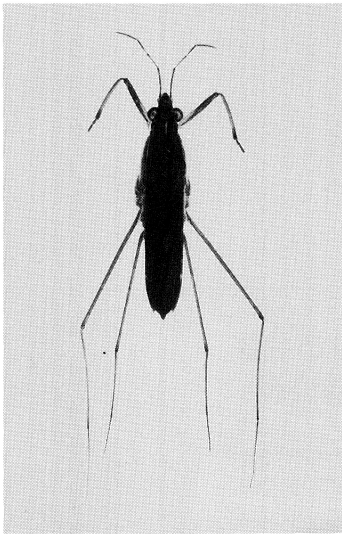


図4 ヒメアメンボ

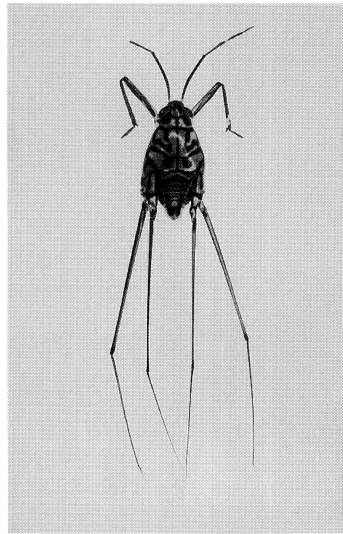


図5 シマアメンボ